

平成16年3月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成16年2月4日

上場会社名 **株式会社アルゴ21**

（コード番号：4692 東証第一部）

（URL <http://www.argo21.co.jp>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 大岡 正明

責任者役職・氏名 取締役経理部長 根本 一生 （TEL：(03) 5548 - 4822）

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における有
る方法との相違の有無

当社は、中間連結財務諸表の作成基準をベースに投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況： 無

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

百万円未満は切捨表示

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	16,193	6.2	434	-	269	-	478	-
(参考)15年3月期第3四半期	17,266	-	438	-	247	-	482	-
(参考)15年3月期	25,039	5.8	57	95.9	268	83.2	283	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
16年3月期第3四半期	41 48	- -
(参考)15年3月期第3四半期	41 77	- -
(参考)15年3月期	24 58	- -

(注)1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示す。

2. 平成15年3月期第3四半期についての開示は行っておりませんが、当第3四半期と同様の方法により算出し、(参考)として開示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当社グループの第3四半期の業績は、売上の80%以上を占める当社の不振により前年と同様に売上高・利益面共に大変不本意な結果に終わっております。

システム開発事業は大手お客様からの受注高の減少、コストダウンの要請への対応及び第2四半期からの不採算案件の収束に向けた原価増により苦戦を強いられており売上高は81億74百万円（前年比14億3百万円減少）に止まっております。

総合サービス事業はネットワークサービス、アプリケーションコンサル業務が堅調に推移し、売上高は前期から5億12百万円増加の56億42百万円となりました。しかしながら、サービス事業においても競争激化に伴う低価格化傾向の定常化と更なるコストダウンの要請により収益への圧迫が大きくなっております。

システム商品・製品販売事業の売上高は投資抑制の影響もあり前年を1億81百万円程下回り23億77百万円となりましたが、利益率の高い自社開発ソフトウェア（通信・ホテル・CLIKS）及び子会社のエス・エス・ジェイ(株)のSuperStreamの販売が増加したため売上総利益では大きく改善されております。

以上の結果、当第3四半期の業績は連結売上高161億93百万円（前年同期比1072百万円減少）、連結経常損失2億69百万円（前年同期比21百万円悪化）、連結当期純損失4億78百万円（前年同期比3百万円改善）となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	20,524	11,625	56.7	1,007 29
(参考)15年3月期第3四半期	21,318	12,129	56.9	1,050 64
(参考)15年3月期	20,478	12,283	60.0	1,064 04

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	現 金 及 び 現 金 同 等 物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	495	725	760	4,784
(参考)15年3月期第3四半期	694	800	975	4,118
(参考)15年3月期	679	1,170	107	4,253

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前年度末に比べ530百万円増加し、当第3四半期末には4,784百万円となりました。当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は、495百万円となりました。これは棚卸資産取得の支払が1,175百万円増加したものの、売上債権の回収と仕入債務の支払との差額で1,582百万円の資金回収があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は725百万円となりました。この主な内訳は、新規取引先株式の取得による支出225百万円、貸付による支出138百万円、その他有形・無形固定資産の取得による支出513百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は760百万円となりました。この主な内訳は長期借入金による収入額2,630百万円、長期借入金返済による支出1,650百万円及び配当金の支払230百万円であります。

(参考1)四半期個別経営成績等概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	13,379	395	355	556
(参考)15年3月期第3四半期	14,414	361	265	497
(参考)15年3月期	21,273	194	283	240

	総 資 産	株 主 資 本
	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	16,325	9,382
(参考)15年3月期第3四半期	17,209	9,905
(参考)15年3月期	16,724	10,123

3.平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

[業績予想(連結)に関する定性的情報等]

国内景気は一部の産業で情報化投資回復への兆しが出始めてはありますが、全般的には厳しい状況が続いております。当社を取巻く環境も依然厳しく、ますます競争激化に伴う低価格傾向も顕著になり、プロジェクトの全般にわたり利益幅の圧迫が続いております。このような厳しい状況の中で下記の理由によりまして、当社単独の業績が大きく下回る見通しとなりましたので業績予想を修正いたします。

（１）システム開発事業における不採算案件の拡大と機会損失

当社の主力事業のシステム開発事業におきまして、第２四半期に顕在化した不採算案件に関し、収束に向けて最大限の努力をしておりましたが、一部のプロジェクトで要件定義工程まで戻っての作り直しを余儀なくされることとなり、この第４四半期に予想を大幅に超えた原価を計上することとなります。また、この不採算案件への対応のため内、外工要員を多数つぎ込むことを優先して収束に当たっていることから、一部の新規案件で体制作りができず機会損失が発生したことや、着手遅延による利益損失が発生の見込みであります。

（２）新規金融関連プロジェクトの大幅なコスト計上

当社の得意分野の一つである金融関連事業の更なる拡大を狙って、昨年４月から金融ソリューション事業を本格的に立ち上げるべく組織化し推進しております。第１四半期からある特定なお客様へのソリューション提案に伴い、バンキング向けのパッケージのスタディ、パッケージ適用への検証作業及びお客様の稼働開始時期を想定した上流工程部分の先行着手を実施しておりました。しかしながら、種々の事情により最終的な契約合意には未だ至っておらず、今後も継続提案活動を行うものの相当数の時間を要するものと判断し、誠に遺憾ながら今年度の売上計上の断念とコストの計上により大きく利益を圧迫することとなります。

（３）総合サービス事業の失速

全般的に厳しい環境の中で、総合サービス事業は第２四半期まで比較的順調に伸張しておりましたが、この第３四半期に入って大幅なコストダウンの要請への対応と全般的な採算性の悪化及び今期新たに取組み始めたストレージ関連ビジネスの立上りが大幅に遅れたことも影響し、第４四半期に大きな減収を予測しております。

（４）特別損失の増加

未公開株式の評価損を通期でおおよそ480百万円程計上の予定であります。

ただし実際の業績は、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、予想数値と異なる場合がありますことをご承知おください。

当期の連結業績予想数値の修正（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

百万円未満は切捨表示

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（Ａ）	25,100	550	688	338
今回修正予想（Ｂ）	23,500	580	390	1,010
増減額（Ｂ-Ａ）	1,600	1,130	1,078	1,348
（参考）15年3月期	25,039	57	268	283

当期の単独業績予想数値の修正（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（Ａ）	21,000	470	500	160
今回修正予想（Ｂ）	19,650	630	600	1,320
増減額（Ｂ-Ａ）	1,350	1,100	1,100	1,480
（参考）15年3月期	21,273	194	283	240

連結財務諸表等

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成15年12月31日現在)			前第3四半期(参考) (平成14年12月31日現在)			前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成15年3月31日現在)		
	金 額		構成比	金 額		構成比	金 額		構成比
(資産の部)			%			%			%
流動資産									
現金及び預金		4,799,116			4,133,053			4,268,601	
受取手形及び売掛金		5,044,603			6,353,499			6,921,106	
たな卸資産		2,624,211			2,559,220			1,448,680	
その他の		979,430			1,084,689			823,704	
貸倒引当金		18,805			26,848			15,764	
流動資産合計		13,428,555	65.4		14,103,613	66.2		13,446,329	65.7
固定資産									
1.有形固定資産									
建物及び構築物	826,651			799,595			818,941		
減価償却累計額	371,332	455,319		327,011	472,583		337,914	481,027	
土地		643,065			643,065			643,065	
その他の	1,770,457			1,824,550			1,732,180		
減価償却累計額	1,362,500	407,956		1,374,225	450,325		1,313,821	418,359	
有形固定資産合計		1,506,341	7.3		1,565,974	7.3		1,542,452	7.5
2.無形固定資産									
ソフトウェア		976,531			1,146,928			1,037,479	
連結調整勘定		69,058			111,157			100,632	
電話加入権等		52,811			68,629			64,700	
無形固定資産合計		1,098,400	5.4		1,326,714	6.2		1,202,812	5.9
3.投資その他の資産									
投資有価証券		3,739,603			3,477,097			3,433,301	
その他の		976,635			996,351			1,106,995	
貸倒引当金		224,842			150,775			253,804	
投資その他の資産合計		4,491,396	21.9		4,322,674	20.3		4,286,492	20.9
固定資産合計		7,096,138	34.6		7,215,363	33.8		7,031,756	34.3
資産合計		20,524,694	100.0		21,318,976	100.0		20,478,085	100.0

(単位:千円)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成15年12月31日現在)			前第3四半期(参考) (平成14年12月31日現在)			前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成15年3月31日現在)		
	金 額		構成比	金 額		構成比	金 額		構成比
			%			%			%
(負債の部)									
流動負債									
支払手形及び買掛金	1,115,653			1,287,473			1,409,683		
短期借入金	748,000			1,358,000			722,000		
一年以内返済予定の 長期借入金	2,260,916			1,977,958			1,882,422		
未払法人税等	12,035			7,534			33,591		
賞与引当金	670,509			850,601			686,884		
その他の他	1,090,180			1,048,797			1,002,870		
流動負債合計	5,897,295	28.7		6,530,365	30.6		5,737,452	28.0	
固定負債									
長期借入金	2,316,544			1,996,692			1,725,644		
退職給付引当金	388,739			332,653			396,416		
役員退職慰労引当金	154,333			152,344			159,844		
その他の他	70,581			116,324			111,055		
固定負債合計	2,930,198	14.3		2,598,013	12.2		2,392,959	11.7	
負債合計	8,827,493	43.0		9,128,379	42.8		8,130,411	39.7	
(少数株主持分)									
少数株主持分	71,368	0.3		61,291	0.3		64,011	0.3	
(資本の部)									
資本金	3,627,700	17.7		3,627,700	17.0		3,627,700	17.7	
資本剰余金	3,696,500	18.0		3,696,500	17.3		3,696,500	18.1	
利益剰余金	4,314,616	21.0		4,825,908	22.6		5,024,336	24.5	
その他有価証券評価差額金	129	0.0		10,526	0.0		54,295	0.3	
自己株式	12,854	0.0		10,276	0.0		10,578	0.0	
資本合計	11,625,833	56.7		12,129,305	56.9		12,283,662	60.0	
負債、少数株主持分及び資本合計	20,524,694	100.0		21,318,976	100.0		20,478,085	100.0	

(2) 連結損益計算書

(単位:千円)

期 別 科 目	当第3四半期			前第3四半期(参考)			前連結会計年度の 要約連結損益計算書		
	〔自 平成15年 4月 1日〕 〔至 平成15年12月31日〕			〔自 平成14年 4月 1日〕 〔至 平成14年12月31日〕			〔自 平成14年4月 1日〕 〔至 平成15年3月31日〕		
	金 額		百分比	金 額		百分比	金 額		百分比
売 上 高		16,193,729	100.0		17,266,565	100.0		25,039,754	100.0
売 上 原 価		12,818,338	79.2		13,993,879	81.0		19,932,148	79.6
売 上 総 利 益		3,375,391	20.8		3,272,686	19.0		5,107,605	20.4
販売費及び一般管理費		3,810,256	23.5		3,711,523	21.5		5,050,544	20.2
営 業 利 益 又は営業損失()		434,864	2.7		438,837	2.5		57,060	0.2
営 業 外 収 益									
受 取 利 息	2,116			699			1,561		
持分法による投資利益	205,614			168,344			201,216		
保 険 金 収 入	-			37,327			38,353		
雑 収 入	14,741	222,472	1.4	26,177	232,548	1.3	28,857	269,988	1.1
営 業 外 費 用									
支 払 利 息	36,603			40,583			54,413		
雑 損 失	20,432	57,036	0.4	587	41,170	0.2	4,496	58,910	0.2
経 常 利 益 又は経常損失()		269,428	1.7		247,459	1.4		268,139	1.1
特 別 利 益									
貸倒引当金戻入益	-			42			-		
投資有価証券売却益	6,875	6,875	0.0	10,000	10,042	0.1	10,000	10,000	0.0
特 別 損 失									
固定資産除却損	9,403			9,856			17,448		
たな卸資産廃却損	35,200			-			117,700		
投資有価証券評価損	104,687			193,234			321,334		
退職給付会計基準 変更時差異処理額	-			60,909			121,818		
そ の 他	1,140	150,431	0.9	13,304	277,304	1.6	71,254	649,555	2.6
税 金 等 調 整 前 四半期(当期)純損失()		412,984	2.6		514,722	2.9		371,416	1.5
法人税、住民税及び事業税	46,243			100,014			57,958		
法人税等調整額(借方)	10,936	57,180	0.4	141,728	41,713	0.2	157,514	99,556	0.4
少 数 株 主 利 益		8,666	0.1		9,232	0.1		11,952	0.0
四半期(当期)純損失()		478,831	3.1		482,240	2.8		283,812	1.1

(3) 連結剰余金計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	当第3四半期		前第3四半期(参考)		前連結会計年度の 連結剰余金計算書	
	〔自 平成15年 4月 1日〕 〔至 平成15年12月31日〕		〔自 平成14年 4月 1日〕 〔至 平成14年12月31日〕		〔自 平成14年4月 1日〕 〔至 平成15年3月31日〕	
	金 額		金 額		金 額	
(資本剰余金の部)						
資本剰余金期首残高						
資本準備金期首残高		3,696,500		3,696,500		3,696,500
資本剰余金期末残高		3,696,500		3,696,500		3,696,500
(利益剰余金の部)						
利益剰余金期首残高		5,024,336		5,486,966		5,486,966
連結剰余金期首残高						
利益剰余金増加高						
1. 連結子会社合併に伴う増加高	-		62,120		62,120	
2. 持分法適用会社減少に伴う増加高	-	-	10,000	72,120	10,000	72,120
利益剰余金減少高						
1. 当期純損失	478,831		482,240		283,812	
2. 配 当 金	230,888		230,937		230,937	
3. 役員賞与	-		20,000		20,000	
(うち監査役賞与)	(-)	709,719	(2,000)	733,178	(2,000)	534,750
利益剰余金期末残高		4,314,616		4,825,908		5,024,336

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	当第3四半期	前第3四半期(参考)	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書
	(自 平成15年 4月 1日 至 平成15年12月31日)	(自 平成14年 4月 1日 至 平成14年12月31日)	(自 平成14年4月 1日 至 平成15年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純損失()	412,984	514,722	371,416
減 価 償 却 費	565,870	669,709	946,440
投資有価証券評価損	104,687	193,234	321,334
貸倒引当金の増減額(減少：)	25,921	30,452	122,396
賞与引当金の増減額(減少：)	16,375	130,148	33,568
退職給付引当金の増減額(減少：)	7,676	18,019	81,782
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	4,562	2,124	2,987
支 払 利 息	36,603	40,583	54,413
持分法による投資損益(益：)	153,264	115,994	148,866
売上債権の増減額(増加：)	1,876,503	1,651,581	1,083,973
たな卸資産の増減額(増加：)	1,175,531	892,720	217,819
仕入債務の増減額(減少：)	294,030	964,011	841,801
そ の 他	37,985	470,166	335,849
小 計	531,304	226,011	1,093,672
利 息 及 び 配 当 金 の 受 取 額	5,986	1,676	1,329
利 息 の 支 払 額	36,368	40,923	54,715
法 人 税 等 の 支 払 額	5,826	428,813	360,701
営業活動によるキャッシュ・フロー	495,095	694,071	679,585
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	163,502	200,994	189,604
無形固定資産の取得による支出	349,843	377,334	497,673
投資有価証券の取得による支出	225,908	71,013	197,961
貸付金による支出	138,702	75,120	231,030
新規連結子会社株式の取得による支出	-	66,113	66,113
そ の 他	152,395	10,038	11,546
投資活動によるキャッシュ・フロー	725,560	800,614	1,170,837
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金増減額(減少：)	16,000	177,700	290,000
長期借入れによる収入	2,630,000	2,430,000	2,600,000
長期借入金の返済による支出	1,650,606	1,417,972	1,987,856
配当金の支払額	230,888	230,937	230,937
そ の 他	3,526	16,627	16,325
財務活動によるキャッシュ・フロー	760,979	975,417	107,531
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-	-
現金及び現金同等物の増加(減少：)額	530,514	519,268	383,720
現金及び現金同等物の期首残高	4,253,601	4,637,322	4,637,322
現金及び現金同等物の期末残高	4,784,116	4,118,053	4,253,601